

幼稚園ねっとお裁縫部 「シューズ袋の作り方」

用意する材料

【本体】

(表) A柄の布 (茶色水玉・サイズ: 22センチ×25センチ)を1枚、B柄の布 (女の子柄・サイズ: 20センチ×25センチ)を2枚

(裏) C柄の布 (赤いチェック・サイズ: 58センチ×25センチ)を1枚

【持ち手】

テープ(サイズ: 3センチ×23センチ)2本

【その他】山道テープ(長さ: 23センチ)を2本

全ての材料を、上記・材料の寸法にカットします。上記のカットサイズは全て1センチのぬいしろ込みです。



表布の作製です。A柄の布の両端に、B柄の布二枚を中表(表の柄の面を内側に)あわせ縫います(ぬいしろは全て1センチ)。



の縫い代をアイロンで割り、表から山道テープをつけます。



を写真のように半分に折り、端から1センチの脇を縫って袋状にします。



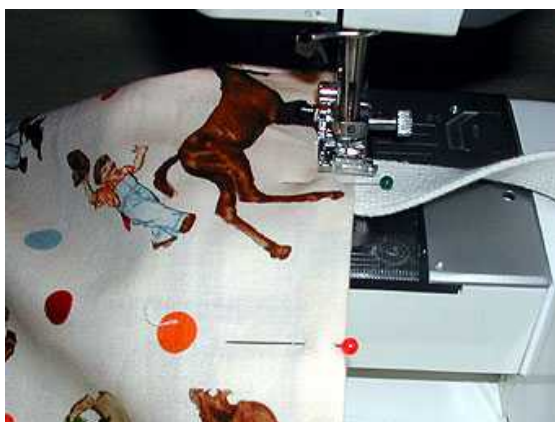
C柄の布(裏地)も中表(表地を内側に)して半分に折り、 と同様に脇を縫い、袋状にします。



それぞれ袋状になった表布(A柄の布+B柄の布)と裏布(C柄の布)を外表(できあがりと同様、表の柄を外側に)に合わせ、ぬいしろ(1センチ)をアイロンで内側に折ります。



表布の両端から4センチの位置に布テープの外側の端を合わせ、逆Uの字にして表布と裏地の間に挟みこみ、まち針で固定します。袋の口の部分を縫い出来上がりです。



二つの柄を使ったおしゃれなシューズ袋。こんなに簡単に作れるなんて、ホントに驚き！！

